



自分の力を知るには……

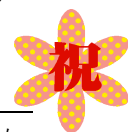
さる11月29日(金)、阿南市文化会館夢ホールで阿南市小学校音楽会が開催され、本校からは4・5年生18名が参加しました。演奏は、合奏「ルパン3世のテーマ」と合唱「WAになっておどろう」の2曲でした。【↓写真】



それぞれ、耳になじんだ曲ですが、演奏するにはいろいろな大変さがありました。ルパンのテンポは♩ = 116、つまり四分音符を1分間に116回打つ速さ、具体的には心臓の速さのほぼ2倍、これで合奏するのはとても難しいことです。が、妥協してテンポを下げて演奏するのはルパンらしくない（かっこわるい）ので、ひたすら練習するしかありませんでした。運動会が終わって、本格的に練習を始めた時の児童のリコーダーや鍵盤ハーモニカの演奏力は……、この2カ月の成長は目を見張るものがあります。途中（11/8：金）のアンサンブルコンサートで、ピアノやバイオリンのプロ演奏者と合奏する機会を得たことも、児童のがんばる思いの持続力とマッチしたように感じます。そして、ピアニストの山本さんから贈られた「努力することは必ず裏切られることなく力となります」を体験することになりました。上達し始めるとうれしく感じ、もうちょっとやろうと意欲がわきます。ここが成長へのヒントです。

WAになっての歌も、全員が始めからのびのび声を出して歌えたのではなく、さらに振りつけも付くなど、スモールステップで内容を少しずつ高めながら練習を重ねました。一人二人と声が出せるようになり、踊れるようになり、そして互いにアドバイスする姿が見られるようになりました。仲間とがんばる良さを味わいました。

□ 創立150周年記念事業として、配布物をお納め願います



▷ 11/8(金)に行ったアンサンブルコンサートでの記念写真 <1家庭に1枚>

▶ 創立記念紅白まんじゅう <児童一人に1箱>

本事業は、令和5年度と6年度のPTA総会並びに、若竹教育推進委員会（学校運営協議会）での、「寄附等は募らず児童のためにとの蓄財の範囲内で福井の子どもたちの成長に活用しよう」に従って進めています。ご理解ご協力ありがとうございます。